

新型コロナウイルス感染症の 影響に係る緊急調査結果 ＜速報版＞

ぎふNPOセンター

調査の概要

調査対象:

岐阜県内のNPO法人、一般社団法人、
その他の公益法人、任意団体

調査方法:

googleフォームによるwebアンケート調査

質問項目数:12

データ収集期間:

4月17日～5月7日(木)12:00

有効回答数:83件

設問内容

- 設問1 新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で、「団体活動の参加者・利用者・支援対象者・ステークホルダー」に対して、影響が出ていますが。
- 設問2 設問1で「現時点で、影響が出ている」と回答した方は、団体の利用者・支援対象者・ステークホルダーの具体的な影響や、困っていることを教えてください。
- 設問3 新型コロナウイルス感染症の影響により、今後、「団体の利用者・支援対象者」に対して、どのような影響があると思われますか。
- 設問4 団体に対して、利用者・支援対象者から、意見や反応を直接受けた場合、その内容を教えてください。
- 設問5 新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で、「組織・事業の運営」に対して、影響が出ていますか。
- 設問6 設問5で「現時点で、影響が出ている」と回答した方は、具体的な影響を教えてください。
- 設問7 設問6について、差し支えのない範囲で詳細（内訳、件数、金額など）を教えてください。
- 設問8 委託・補助・助成による事業や活動の内容の変更や、減額の有無について教えてください。
- 設問9 設問8について、差し支えのない範囲で詳細（内訳、件数、金額など）を教えてください。
- 設問10 講師依頼されていた催し（イベント、研修、セミナー）の延期・中止や、減額の有無について教えてください。
- 設問11 設問10について、差し支えのない範囲で詳細（内訳、件数など）を教えてください。
- 設問12 新型コロナウイルス感染症がもたらす状況に対して、自団体として発揮できる強みがあれば、教えてください。

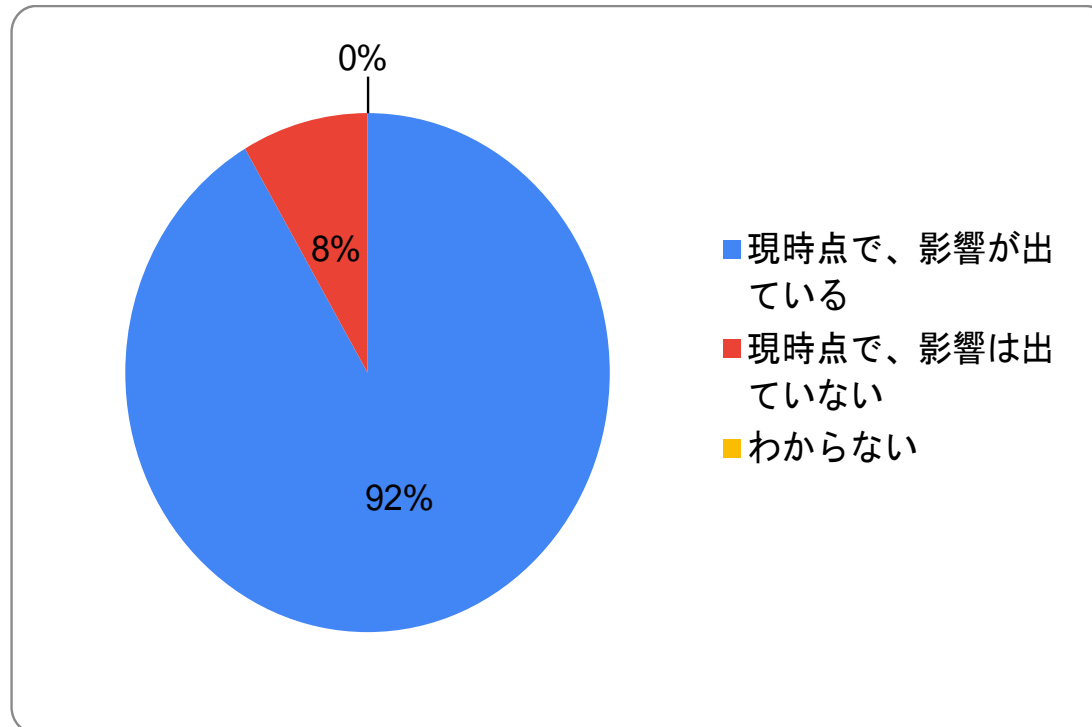
その他：速報版では、各設問に対する回答を回答の主旨を変更しない範囲内で修正し、団体の活動内容ごとに「自然体験・環境保全」、「キャリア教育・産業振興」、「動物愛護」、「子ども支援、教育」、「福祉」、「まちづくり」、「国際協力・多文化共生」に分類してまとめています。

大切にしたいと考えた点

- 岐阜県内での地域活動やNPO法人等の活動が停滞することで、NPO法人等の経営やそこで活動している職員へ影響が及ぶことに関する懸念。
- NPOへの影響が、活動の先にいる、さまざまな制度の挟間で支援の手を必要としている人たちにどれほど影響しているかを考える。
- 県に対してだけでなく、全ての市町村でも同じ情報を共有してもらいたい。

設問1:

新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で、「団体活動の参加者・利用者・支援対象者・ステークホルダー」に対して、影響が出ていますか。(n=83)



92%(76団体)が「現時点で影響が出ている」と回答した。

設問2:

設問1で「現時点で、影響が出ている」と回答した方は、団体の利用者・支援対象者・ステークホルダーの具体的な影響や、困っていることを教えてください。

【運営および事業への影響】

- 事業の中止や縮小、寄付金や会費収入減少
- 必要経費のみ嵩んでいく
- 総会および理事会の中止等
- 助成先の団体に対する報告内容の萎縮
- 公共の施設を借りることが出来ない
- 講座開催は休業補償の対象外

【スタッフや若者の収入等】

- スタッフの雇用を守れるか
- アルバイト学生への支援ができなくなった

【利用者等への影響】

- 登山道作業の遅れによる登山者への影響
- ボランティアの参加機会の減少
- 地域での学ぶ機会の減少
- 子ども達も休校でとても心配
- 困窮世帯の収入が減って更に困窮に陥いる
- 利用者との濃厚接触によるリスク
- コミュニケーション、気づきの場の消失
- 障がいのある利用者と家族のストレス増大

【国際協力・多文化】

- 現地での活動を進めることができない
- 日本語学習の遅れの影響

設問3:

新型コロナウイルス感染症の影響により、今後、「団体の利用者・支援対象者」に対して、どのような影響があると思われますか。

【運営および事業への影響】

- 利用者・会員・収入の減少
- 年間計画の遅れが出る
- 現在のところ影響はあまりない

【利用者や事業への影響】

- どの様になるか検討がつかない
- 制度変更のタイミングに事業が間に合わない
- 学力低下や精神面での不安や生活の崩れ
- 悩みや不安を抱える家庭が増える
- 仕様をを満たせなくなるかもしれない
- WEB学習で教育格差につながる恐れ
- 「この学年だけ」事業の対象から外れる
- 活動再開を待ちわびる声を聞いている

【コミュニケーションの喪失・分断】

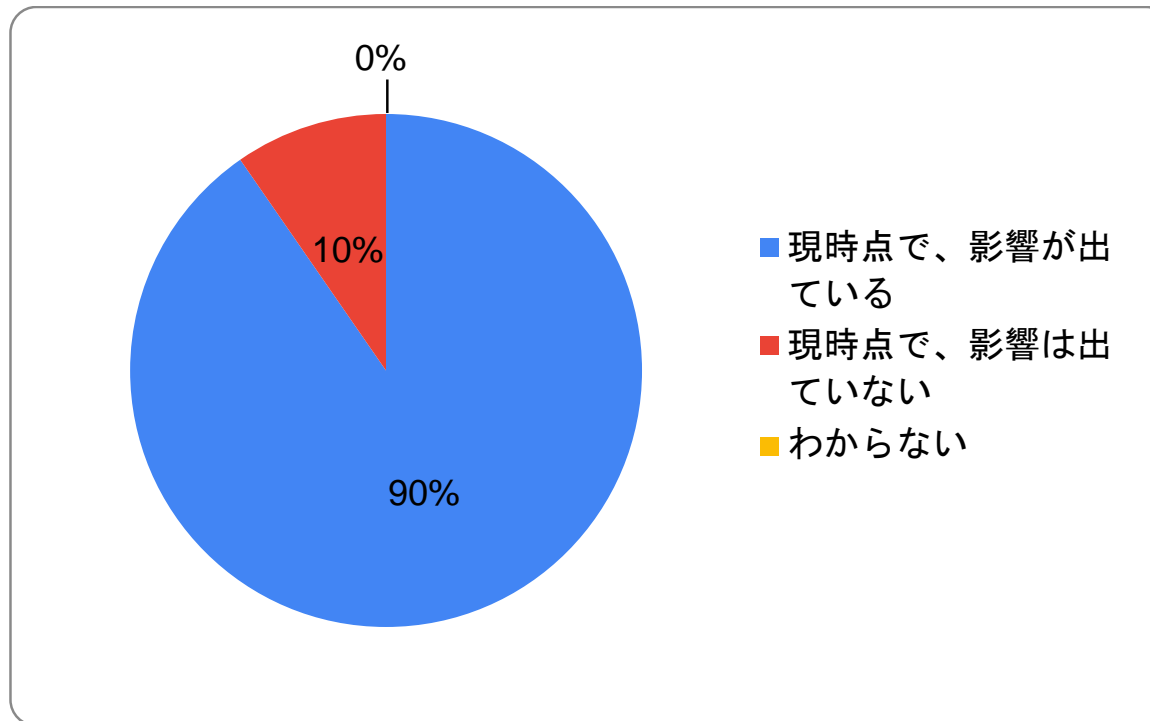
- 団体や一般の方と交流が出来ない
- 関わってきた方と疎遠になってしまう
- 試行錯誤する層と取り残される層の分断
- 社会的孤立と障がい者の家族の負担増

【変革】

- コロナ＝災害→災害対応の重要性の認識
- 現状を「危機対応」と受け止めるキッカケに
- 地域や人材との関わりの形が転換するかも

設問5:

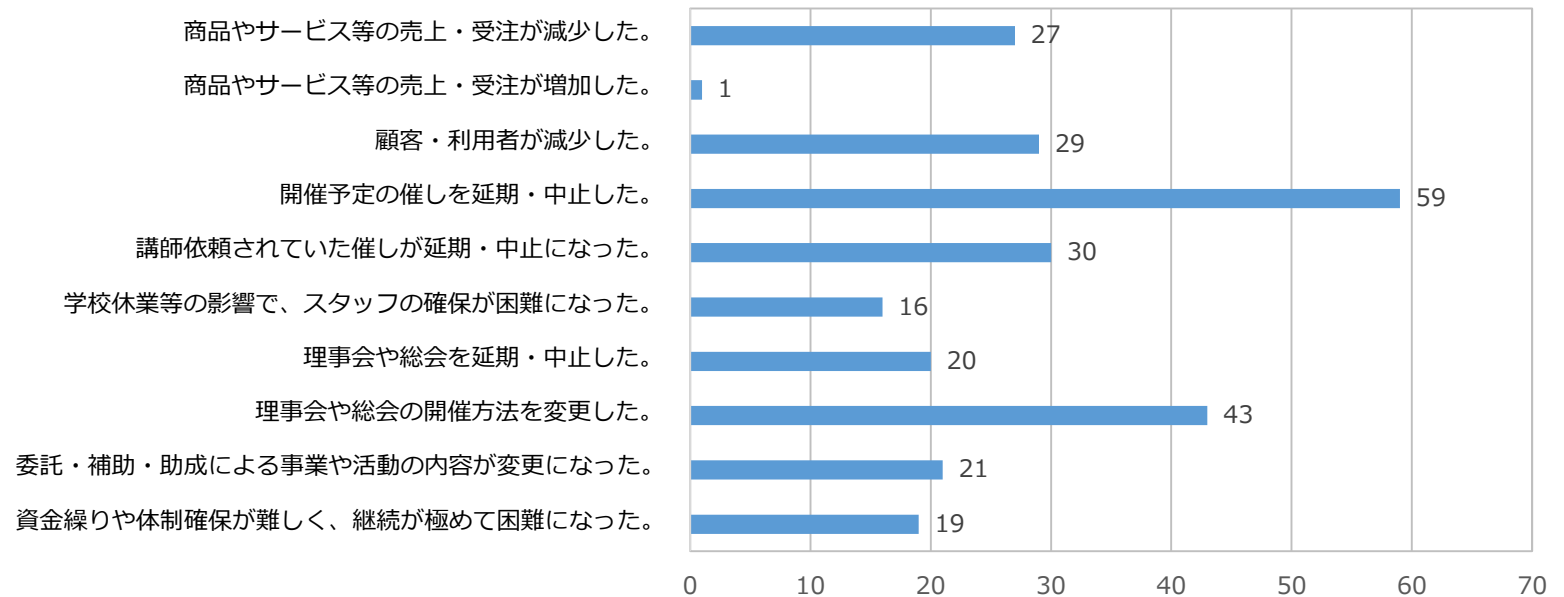
新型コロナウイルス感染症の影響により、現時点で、「組織・事業の運営」に対して、影響が出ていますか。(n=83)



90%(75団体)が「現時点で影響が出ている」と回答した。

設問6:

設問5で「現時点で、影響が出ている」と回答した方は、具体的な影響を教えてください。(n=75)

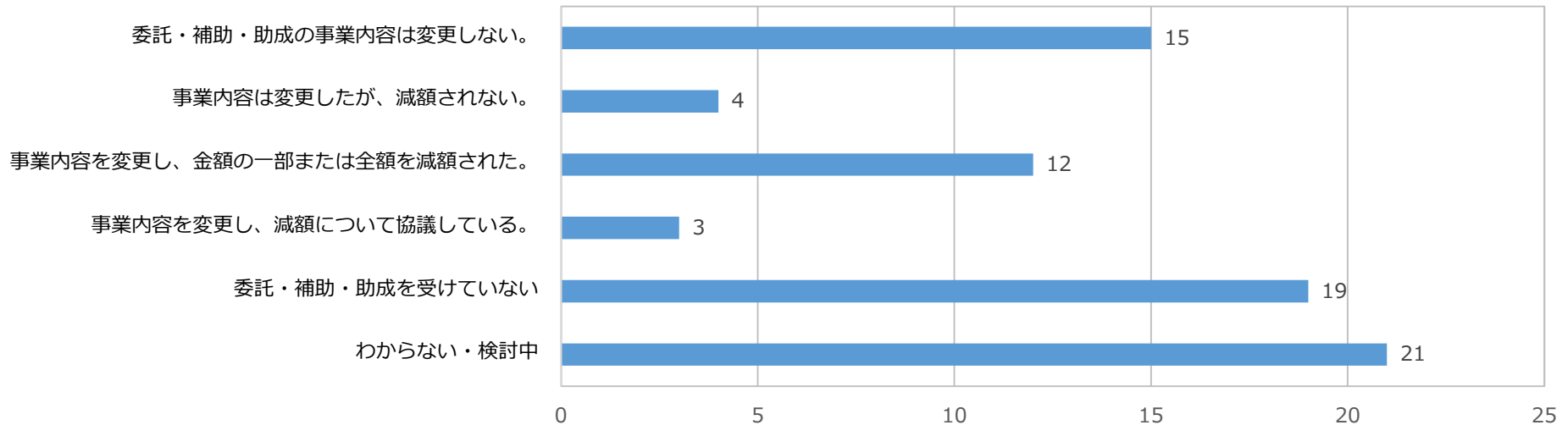


その他(自由記述):

風評被害【学習支援】、施設維持費の逼迫【演劇公演活動】、近くでクラスターが発生したため事務所を閉鎖した【要約筆記】、健康診断・歯科検診などの検診をすべて中止または無期延期【就労支援】、感染予防の為に消耗品の購入による支出増【介護事業】、総会は延期・執行委員会はzoomで開催【中間支援】

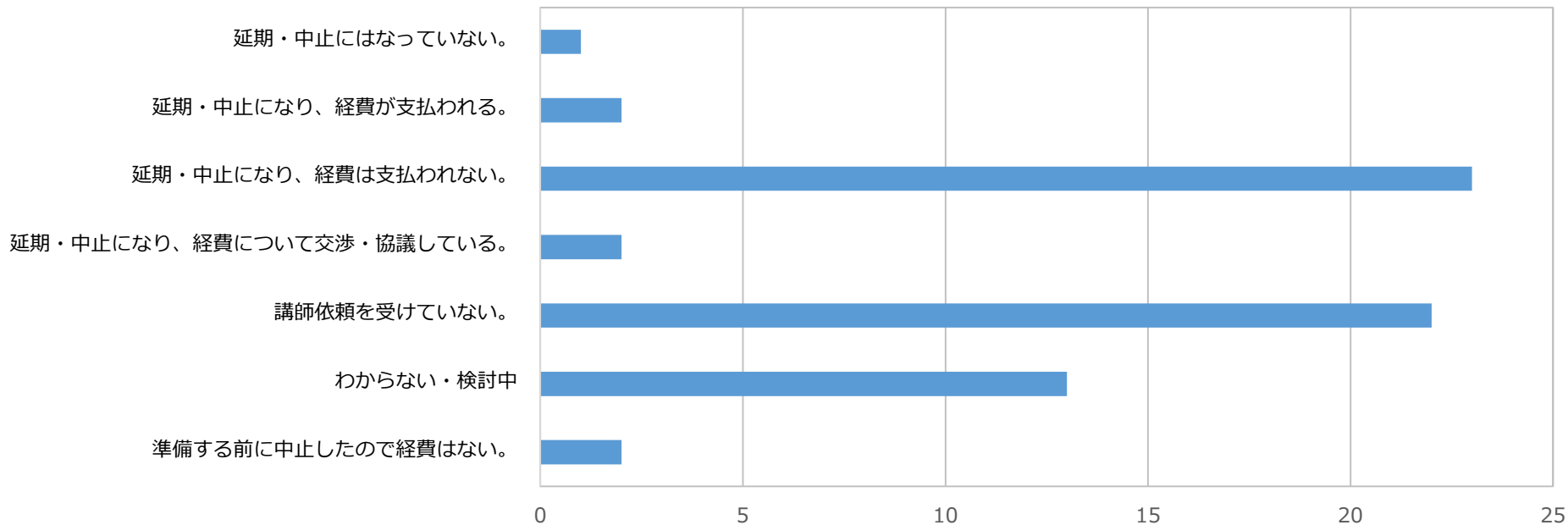
設問8:

委託・補助・助成による事業や活動の内容の変更や、減額の有無について教えてください。(n=68)



設問10:

講師依頼されていた催し(イベント、研修、セミナー)の延期・中止や、減額の有無について教えてください。(n=64)



設問12:

新型コロナウイルス感染症がもたらす状況に対して、自団体として発揮できる強みがあれば、教えてください。

自然体験活動はこれまで以上に意味を持つ
感染拡大予防の広報活動
マスクの作り方の指導
オンラインでの支援やコンサルティング
出張遊び場の開催
オンライン化への移行に慣れ始めている
リモートでの業務やプロジェクト管理
面倒が見れなくなった犬や猫等の預かり
貧困世帯への寄り添った支援
学習支援でタブレットを届けて遠隔授業
NPOの持つ強みとしての自由度や柔軟力
支援を必要とする人の声が直接入ってくる

専門家と一緒にインスタライブ
顔の見える会員同士のつながり
園の絵本の貸し出しや手作りおもちゃの提供
居場所の提供
傾聴とストレスの解消
人が集まれる環境が整わない限り何もできない
行政とコラボして情報発信
事業で感染対策をしており幅を広げる
ラジオでの関連番組づくりへの対応
医療従事者へのサポートや食事の提供
構想を進めコロナ後の社会像を提示する
多言語情報提供